

平成21年度「熊本県公立学校いじめアンケート」調査結果の概要について

全国で今もなお、いじめに起因する諸問題が起きている状況があります。県教育委員会では、県内のすべての公立小・中学校等の児童生徒を対象に、「熊本県公立学校いじめアンケート」を実施しました。本アンケートにより、各学校がいじめの実態を把握するとともに、迅速・適切な対応を行い、いじめの早期解消に取り組むこととしています。その結果がまとまりましたので、下記のとおり概要をお知らせいたします。

記

1 調査方法

- 質問紙法による無記名のアンケート調査を実施
- 回答児童生徒数 191,578人（回収率98.9%）

2 実施時期

- 小中学校
平成21年11月2日（月）～11月30日（月）
- 県立学校
平成21年12月3日（木）～平成22年1月22日（金）

3 結果の概要

- (1) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒は、アンケートに回答した児童生徒191,578人（全児童生徒数の98.9%）のうち16,885人で全体の8.8%にあたる。昨年度の調査結果に比べると、2,941人減少しているものの、依然として多くの児童生徒が「いじめられた」と感じている。また、小中高等学校では1年生が最も多く、「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒は、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- (2) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒のうち、調査時に「今もいじめが続いている」と回答した児童生徒は5,252人(31.1%)であった。
- (3) いじめを受けた相手としては、各学校種とも「同級生」が最も多く、次いで小学校、高等学校及び特別支援学校では「上級生」、中学校では「部活動を一緒にしている人」となっている。
- (4) いじめの態様は、「冷やかし、からかい」「言いがかり、おどし」など言葉によるもの、「仲間はずれにする」「無視する」「殴る、蹴る」などが多い。また、「ネット掲示板に書き込む」については、小中学校では昨年度と同じか、または、減少しているが、(小±0.0 中1.5ポイント減少)高等学校及び特別支援学校では増加している。(高2.6 特2.4ポイント増加)
- (5) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒のうち、29.8%が誰にも相談していない状況で、昨年度の調査結果と比較すると2.8ポイント減少している。
- (6) 県の調査では、平成21年度中にいじめを受けた児童生徒の3月31日現在での解消率は、98.2%である。1.5ポイント高くなっている。

※ 詳細については別添資料を参照

| |
|---|
| 担当者 義務教育課 小原(6785) ダイヤル 096-333-2690 高校教育課 宮本(6667) ダイヤル 096-333-2685 |
|---|

別紙 1

平成 21 年度熊本県公立学校いじめアンケート結果の概要

義務教育課・高校教育課

1 調査の目的

各学校が、いじめの実態を確実に把握するとともに、迅速・適切な対応を行い、いじめの早期解消に取り組むための資料とする。

また、県教育委員会、市町村教育委員会及び各学校におけるいじめ根絶に向けた具体的な対応策を検討する資料とする。

- 2 実施時期 小中学校：平成 21 年 11 月 2 日（月）～11 月 30 日（月）
県立学校：平成 21 年 12 月 3 日（木）～平成 22 年 1 月 22 日（金）
（市立高校 2 校を含む。）

- 3 調査方法 県内公立学校のすべての児童生徒を対象として、無記名のアンケート調査を実施。なお、調査内容の一部は校種等で異なるものとした。

- 4 回答児童生徒数 別紙参照

- 5 集計結果 別紙参照

6 小・中・県立学校共通の調査結果の概要

- (1) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒は、アンケートに回答した児童生徒 191,578 人（全児童生徒数の 98.9 %）のうち 16,885 人で全体の 8.8 %にあたる。昨年度の調査結果に比べると、2,941 人減少しているものの、依然として多くの児童生徒が「いじめられた」と感じている。また、小中高等学校では 1 年生が最も多く、「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒は、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- (2) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒のうち、調査時に「今もいじめが続いている」と回答した児童生徒は 5,252 人(31.1%)であった。
- (3) いじめを受けた相手としては、各学校種とも「同級生」が最も多く、次いで小学校、高等学校及び特別支援学校では「上級生」、中学校では「部活動を一緒にしている人」となっている。
- (4) いじめの態様は、「冷やかす、からかい」「言いがかり、おどし」など言葉によるもの、「仲間はずれにする」「無視する」「殴る、蹴る」などが多い。また、「ネット掲示板に書き込む」については、小中学校では昨年度と同じか、または、減少しているが、(小 ± 0.0 中 1.5 ポイント減少) 高等学校及び特別支援学校では増加している。(高 2.6 特 2.4 ポイント増加)
- (5) 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒のうち、29.8 %が誰にも相談していない状況で、昨年度の調査結果と比較すると 2.8 ポイント減少している。
- (6) 県の調査では、平成 21 年度中にいじめを受けた児童生徒の 3 月 31 日現在での解消率は、98.2 %である。昨年度より 1.5 ポイント高くなっている。

7 小・中学校の調査結果から見える課題

- 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒は、アンケートに回答した児童生徒 154,839 人（全児童生徒数の 99.2 %）のうち 16,182 人で全体の 10.5 %にあたる。昨年度の調査結果に比べると、2,742 人減少しているものの、依然として多くの児童生徒が「いじめられた」と感じている。
- 「今の学年になっていじめられたことがある」と回答した児童生徒数は、小中学校

では1年生が最も多いことから、各校種間の連携や早い段階での人間関係づくりの取組を充実する必要がある。

- 「同級生」によるいじめが最も多いことから、道徳の授業や学級活動などを通して、いじめを生まない、いじめを許さない学級集団づくりを重点的に進める必要がある。
- 11月の調査時に「今もいじめが続いている」と回答した小中学校の児童生徒は4,986人(30.8%)であった。「今もいじめが続いている」と回答した児童生徒(A群)と「いじめが続いていない」と回答した児童生徒(B群)の相談状況等をそれぞれ集計したが、割合等に大きな差異は見られなかった。しかしながら、A群の児童生徒のうち、「だれにも相談していない」と回答した児童生徒が、1,476人(29.6%)いることは、課題である。いじめに関しては、自分で解決する力を身につけさせることが望ましいが、自力解決が難しい場合は、家族や学校等へ相談しながら解決を図ることが正しい解決策であるという意識を育てる必要がある。また、そのために、学校が一体となっていじめの解消に取り組むなど、児童生徒が学校や教師への信頼感を持てるような取組の徹底を図るとともに教育相談体制の充実やスクールカウンセラーの活用など、相談しやすい環境づくりを進める必要がある。
- 「いじめを見たり聞いたりした」とき、「黙って見ていた」とする傍観者の立場に立つ児童生徒が2年連続して減少しているものの、中学校では43.6%と依然として、高い数値である。このことから、道徳や特別活動等において「勇気」や「正義感」などの道徳性をはぐくみ、社会奉仕体験などの体験活動を通して、道徳的実践力を高める必要がある。
- 自由に使える携帯電話を持っている児童生徒の割合は、小学校で16.5%、中学校で32.6%であり、前年度の調査よりも減少している。また、今の学年になって「ネット上のいじめ」を受けた児童生徒も464人(0.3%)であり、前年度の調査よりも218人減少している。しかしながら、中学校女子生徒では、225人(0.9%)が「ネット上のいじめ」を受けたと答えている。携帯電話の低年齢層への普及に伴い、情報モラルや倫理観をはぐくむ指導の充実が必要である。
- 県の調査では、平成21年度中にいじめを受けた小中学校の児童生徒の3月31日現在での解消率は、99.0%である。

8 県立学校(市立高校を含む)の調査結果から見える課題

- 高等学校においては、12月のアンケートでいじめを受けた生徒が661人いて、「今も続いている」と回答した生徒は251人もいた。
- 携帯電話の所持率は高等学校で約9割(88.7%)、特別支援学校で約3割弱(26.1%)の児童生徒が自分専用の携帯電話を所持している。
- 携帯電話利用のモラルやマナーについて、「きちんと守っている」・「少し守っている」と回答した児童生徒は、高等学校、特別支援学校とも9割を越えている。
- 家庭でのルールについては、高等学校で約7割(71.0%)、特別支援学校で約3割(42.8%)の児童生徒が「ない」と回答している。
- 携帯電話使用料の支払いについては、高等学校で9割弱(86.9%)、特別支援学校では9割以上が保護者に支払ってもらっている。親への依存度が高いので、家庭内のルールづくりが大切と考えられる。
携帯電話の使いすぎ(金銭的な問題や宅習時間の確保)について、家庭・学校が連携し注意していく必要がある。
- 1日の使用時間については高等学校で180分(3時間)以上と回答した生徒が20.1%(H20は21.2%)と最も多く、携帯電話を所有している生徒の約5人に1人の割合になる。それを男女別に見てみると、男子が8.0%、女子が12.1%と特に女子が男子の2倍近になる。特別支援学校では約6割(58.3%)が30分以下で、60分以下まで集計すると約7割(72.7%)になる。
- メール返信時間については、高等学校で「気づいたらすぐ」と回答した生徒が約

6割（56.7%）、10分未満まで含めば約8割（77.0%）がすぐに返信している。特別支援学校では約6割（64.0%）が「気づいたらすぐ」と回答した。

- インターネット上の掲示板への書き込みについては、高等学校では約2割（18.9%）の生徒が書き込みをしたことがあると回答している。特別支援学校では書き込みをしたことがある生徒は3.4%で、全体的に減少している。各学校での情報モラルや人権問題への取組の成果だと考えられる。
- ブログやプロフについては、高等学校で約4～5人に1人が開設していることがわかった。特に男子より女子の方が約2倍多く、興味があることがわかった。この結果からしても女子生徒の被害が多いのは推測できる。特別支援学校ではどちらも3～5%であった。
- 県の調査では、平成21年度中にいじめを受けた県立学校（市立高校を含む）の児童生徒の3月31日現在での解消率は、90.8%である。

9 今後の取組

(1) いじめの未然防止と早期発見・早期対応の学校体制づくりについて

- 各学校が、「いじめ対策検討委員会」等を定期的開催し、情報の共有化を図りながら、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に努める。
- 学校が独自の無記名のアンケート調査等を実施し、いじめの実態把握に努める。
- 「いじめ対応の手引き」等を活用し、教職員の認識を深め、いじめの未然防止や早期発見・早期対応のための共通実践に努める。
- 系統的で、継続性のある指導計画の下に、生命や自然に対する畏敬の念、自他を大切にする心、感謝の心、郷土を愛する心などの豊かな心の醸成を図る。
- 担任による指導に加え、全教職員の協力の下で生徒指導にあたる体制を整え、校内の規律の維持に努めるとともに、児童生徒の規範意識の醸成を図る。
- いじめ根絶に関するポスターや標語の作成に取り組み、その作品を校内掲示するなど、いじめを生まない、いじめを許さない環境づくりを進める。

(2) 発達段階、学校環境の変化を踏まえた対応について

- 幼・保、小、中、県立学校間の定期的な連絡会、合同研修会、情報交換会等を実施して指導者の連携を図り、なめらかな移行ができるように工夫する。
- 幼・保、小、中、県立学校間で日常的な子ども同士の交流活動、入学前の体験入学や説明会などを行うなど、校区内の幼・保、小、中、県立学校間の連携を深める。
- 入学当初の学校行事や学級活動等において、新しい仲間づくりができる教育活動の工夫を行う。

(3) どの子ども誰かに相談できる体制づくりについて

- 相談室の整備や相談箱の設置、相談機関等の周知を積極的に行う。
- 担任、養護教諭、スクールカウンセラー等が相互に連携を図り、教育相談の場所や時間、実施方法などについて工夫改善し、どの子ども相談しやすい体制をつくる。
- 「熊本県子どもいじめ相談電話」について、児童生徒に周知を図る。
- 各教育事務所は、スクールソーシャルワーカー（SSW）やスクールカウンセラー、いじめ・不登校アドバイザー等の活用について各学校に一層の周知を図る。

(4) 児童生徒の豊かな心や道徳的実践力、人間関係づくりの力を育てる取組について

- 道徳や特別活動等を通して「正義感」「思いやり」などの豊かな心をはぐくみ、「仲間づくり」など人間関係づくりの力を伸ばす。
- 社会奉仕体験や自然体験などの体験活動を通して児童生徒の自尊感情を高め、道徳的実践力を育成する。
- 学級活動や児童会、生徒会活動等の児童生徒によるいじめ根絶のための自主的活動

を促進する。

- 異学年交流や児童生徒相互の交流的な相談活動（ピアサポート）等に積極的に取り組み、いじめの未然防止に努める。
 - すべての教育活動において、児童生徒の言語活動が適正に行われるようにするとともに、コミュニケーション能力の育成に努める。
 - スポーツやレクリエーション、体験活動等を通して児童生徒が互いに認め合い、学び合い、助け合う学校、学級づくりを行う。
- (5) 教職員と児童生徒の信頼関係の構築について
- 教職員は、児童生徒に対して、一人一人がかげがえのない存在であることを日ごろから語り込み、「徹底して守り通す」という姿勢を示す。
 - 教職員は、すべての教育活動において、共感的な児童生徒理解に努め、子どもの声に耳を傾け、訴えを丁寧に受け止めながら適切に対応する。
 - 教員が、子どもとのより強い信頼関係を築くために、指導方法を工夫し、分かる授業を実践するとともに、子どもとの遊びや触れ合いの時間を確保する。
- (6) 教職員の人権感覚の向上について
- 教育委員会等が行う人権教育の研修を充実するとともに、いじめに関する参加体験型の研修等を実施することにより、教職員の人権感覚の向上を図る。
 - 校区ごとの定期的な連絡会や相互の訪問交流により、教職員等の相互理解を深め、児童生徒の発達に応じた適切な対応について、学び合う機会を設ける。
 - 教職員自身が率先して言語環境を整えていくという認識に立ち、各学校での校内研修等において、児童生徒一人一人への接し方などを振り返る研究等を実施する。
 - 教職員が、常に「くまもとの教職員像」に基づいて自らの教育活動を振り返りながら、教育的愛情を持って指導に当たる。
- (7) 家庭・地域・関係機関との連携による取組について
- いじめについて、「学校便り」や「学級便り」などの通信で取り上げたり、家庭訪問などをしたりすることにより、学校と家庭との緊密な連携を図る。
 - 市町村教育委員会や各学校は、家庭において基本的な生活習慣や善悪の判断などの基本的なルールやマナーをはぐくむよう「くまもと家庭教育10か条」などを活用し、様々な機会をとらえて啓発を図る。
 - スクールソーシャルワーカー（SSW）の活用などを通して、学校、家庭、相談機関や関係機関等が情報の共有化を図り、相互に連携した取組を進める。
 - 市町村教育委員会は、域内で「いじめ対策検討会議」を設置するなど、学校・家庭・地域社会が連携して地域ぐるみでいじめ根絶に取り組むための方策を検討する。
 - 6月の「いじめ根絶月間」の取組として、学校・家庭・地域が連携して、いじめ根絶のために、講演会や体験的活動などを行い、地域ぐるみでいじめ根絶に向けて取り組む気運を高める。
- (8) ネット掲示板や携帯電話等への対応について
- 学校非公式サイト調査等により、子どもたちの携帯電話の利用の実態を把握するとともに、平成22年3月31日付け「子どもの携帯電話の適正な取扱い等について」（通知）に基づき、市町村教育委員会等に、学校、家庭、地域、関係機関が協力して携帯電話の正しい利用や情報モラル等の指導を徹底するよう依頼する。また、モデル授業開発や教材作成等を通して、教職員の指導を支援する。
 - 保護者に対して、フィルタリングソフトの有効性や学校と家庭が協力して取り組むことの必要性等について啓発を図り、児童生徒を取り巻く環境を適切に整えるよう努める。

平成21年度熊本県いじめアンケートの集計結果(集計表のみ)

義務教育課・高校教育課

1 実施期間 小中学校:平成21年11月2日(月)～平成21年11月30日(月)
県立学校:平成21年12月3日(木)～平成22年 1月22日(金)

2 調査対象 県内公立小中高等特別支援学校の児童生徒

3 実施状況

| | 小学校 | | | 中学校 | | | 高等学校 | | |
|-------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|
| | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 |
| 児童生徒数 | 52,793 | 49,968 | 102,761 | 27,523 | 25,853 | 53,376 | 18,727 | 17,533 | 36,260 |
| 実施者数 | 52,628 | 49,852 | 102,480 | 27,030 | 25,329 | 52,359 | 18,405 | 17,196 | 35,601 |
| 未実施者数 | 165 | 116 | 281 | 493 | 524 | 1,017 | 322 | 337 | 659 |
| 実施率 | 99.7% | 99.8% | 99.7% | 98.2% | 98.0% | 98.1% | 98.3% | 98.1% | 98.2% |
| | 特別支援学校 | | | 合計 | | | | | |
| | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 | | | |
| 児童生徒数 | 823 | 474 | 1,297 | 99,866 | 93,828 | 193,694 | | | |
| 実施者数 | 726 | 412 | 1,138 | 98,789 | 92,789 | 191,578 | | | |
| 未実施者数 | 97 | 62 | 159 | 1,077 | 1,039 | 2,116 | | | |
| 実施率 | 88.2% | 86.9% | 87.7% | 98.9% | 98.9% | 98.9% | | | |

※今年度の実施率は、全体で98.9%、未実施者は2,116人であった。

※未実施者は、病気による長期欠席や不登校等により家庭訪問や個別の面談等においても調査できなかった者。

4 主な調査結果

【小・中・県立学校共通の調査結果】

(1)今の学年になっていじめられたことがありますか。

| 校種 | | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | 平成19年度 | |
|--------|---|--------|-------|---------|--------|-------|--------|-------|
| | | あると回答 | 割合 | 実施者数 | あると回答 | 割合 | あると回答 | 割合 |
| 小学校 | 男 | 7,387 | 14.0% | 52,628 | 8,292 | 15.5% | 10,350 | 19.1% |
| | 女 | 5,992 | 12.0% | 49,852 | 6,840 | 13.6% | 9,004 | 17.6% |
| | 計 | 13,379 | 13.1% | 102,480 | 15,132 | 14.6% | 19,354 | 18.4% |
| 中学校 | 男 | 1,505 | 5.6% | 27,030 | 1,943 | 7.2% | 2,391 | 8.5% |
| | 女 | 1,298 | 5.1% | 25,329 | 1,849 | 7.2% | 2,387 | 9.0% |
| | 計 | 2,803 | 5.4% | 52,359 | 3,792 | 7.2% | 4,778 | 8.8% |
| 高等学校 | 男 | 372 | 2.0% | 18,405 | 444 | 2.4% | 590 | 3.1% |
| | 女 | 289 | 1.7% | 17,196 | 412 | 2.3% | 464 | 2.6% |
| | 計 | 661 | 1.9% | 35,601 | 856 | 2.3% | 1,054 | 2.9% |
| 特別支援学校 | 男 | 30 | 4.1% | 726 | 30 | 4.6% | 30 | 4.5% |
| | 女 | 12 | 2.9% | 412 | 16 | 4.0% | 29 | 7.2% |
| | 計 | 42 | 3.7% | 1,138 | 46 | 4.4% | 59 | 5.5% |
| 合計 | 男 | 9,294 | 9.4% | 98,789 | 10,709 | 10.7% | 13,361 | 13.1% |
| | 女 | 7,591 | 8.2% | 92,789 | 9,117 | 9.7% | 11,884 | 12.4% |
| | 計 | 16,885 | 8.8% | 191,578 | 19,826 | 10.2% | 25,245 | 12.8% |

※学年別集計(いじめを受けた児童生徒数)

| 学年 | 小学校 | | 中学校 | | 高等学校 | | 学部 | 特別支援学校 | |
|----|-------|-------|-------|------|------|------|-----|--------|------|
| | 回答者数 | 割合 | 回答者数 | 割合 | 回答者数 | 割合 | | 回答者数 | 割合 |
| 1年 | 3,194 | 19.4% | 1,412 | 8.1% | 297 | 2.5% | 小学部 | 7 | 2.5% |
| 2年 | 3,173 | 19.0% | 843 | 4.9% | 218 | 1.8% | 中学部 | 6 | 2.6% |
| 3年 | 2,695 | 15.7% | 548 | 3.1% | 146 | 1.2% | 高等部 | 29 | 4.7% |
| 4年 | 1,838 | 10.8% | | | | | | | |
| 5年 | 1,462 | 8.4% | | | | | | | |
| 6年 | 1,017 | 5.8% | | | | | | | |

(2)いじめは今も続いていますか。(調査時点)

| 状況 | 校種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 平成19年度 | |
|--------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 |
| 続いている | 小学校 | 4,081 | 30.5% | 4,696 | 31.0% | 6,266 | 32.4% |
| | 中学校 | 905 | 32.3% | 1,258 | 33.2% | 1,538 | 32.2% |
| | 高等学校 | 251 | 38.0% | 326 | 38.1% | 360 | 34.2% |
| | 特別支援 | 15 | 35.7% | 17 | 37.0% | 26 | 44.1% |
| | 合計 | 5,252 | 31.1% | 6,297 | 31.8% | 8,190 | 32.4% |
| 続いていない | 小学校 | 9,298 | 69.5% | 10,436 | 69.0% | 13,088 | 67.6% |
| | 中学校 | 1,898 | 67.7% | 2,534 | 66.8% | 3,240 | 67.8% |
| | 高等学校 | 410 | 62.0% | 530 | 61.9% | 694 | 65.8% |
| | 特別支援 | 27 | 64.3% | 29 | 63.0% | 33 | 55.9% |
| | 合計 | 11,633 | 68.9% | 13,529 | 68.2% | 17,055 | 67.6% |

(3)だれからいじめられましたか。(いじめを受けた時の相手:複数回答)

割合(%)

| | 平成21年度 | | | | 平成20年度 | | | |
|--------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援 |
| 同級生 | 76.6% | 88.7% | 76.4% | 52.4% | 75.3% | 87.4% | 75.4% | 67.4% |
| 上級生 | 24.9% | 10.3% | 11.8% | 26.2% | 24.5% | 10.9% | 11.4% | 21.7% |
| 部活動を一緒にしている人 | 8.0% | 16.2% | 10.9% | 0.0% | 9.8% | 16.0% | 10.7% | 4.3% |
| 先生 | 0.7% | 2.5% | 8.9% | 11.9% | 0.6% | 2.1% | 8.6% | 4.3% |
| 地域の青年 | 4.3% | 1.0% | 2.3% | 2.4% | 4.3% | 0.6% | 2.1% | 2.2% |
| 他の学校の子ども | 6.2% | 1.9% | 2.7% | 7.1% | 6.3% | 1.8% | 2.0% | 8.7% |
| その他の人 | 4.1% | 1.9% | 5.7% | 21.4% | 4.4% | 2.1% | 3.6% | 17.4% |

(4)どんないじめを受けましたか。(いじめの態様:複数回答)

| | 平成21年度 | | | | 平成20年度 | | | |
|---------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 特別支援 |
| いいがかり、おどし | 28.7% | 20.5% | 26.3% | 35.7% | 29.0% | 21.8% | 27.1% | 28.3% |
| 冷やかす、からかい | 33.5% | 51.3% | 41.5% | 45.2% | 36.6% | 50.5% | 45.8% | 37.0% |
| 物をかくす、汚す | 19.1% | 18.6% | 19.1% | 11.9% | 18.8% | 19.2% | 15.0% | 15.2% |
| 仲間はずれにする | 29.2% | 28.6% | 25.7% | 9.5% | 29.1% | 30.0% | 24.8% | 19.6% |
| 無視する | 12.5% | 19.4% | 15.3% | 11.9% | 14.0% | 19.6% | 16.0% | 10.9% |
| 殴る、ける | 27.3% | 18.1% | 14.2% | 21.4% | 26.7% | 17.4% | 14.6% | 15.2% |
| お金や物をとる | 5.6% | 4.4% | 5.7% | 2.4% | 5.9% | 4.4% | 7.5% | 8.7% |
| 笑われることを無理にさせる | 8.7% | 7.3% | 8.9% | 23.8% | 9.4% | 7.2% | 9.2% | 15.2% |
| 用事を言いつける | 7.2% | 6.0% | 10.0% | 9.5% | 7.8% | 6.5% | 7.9% | 6.5% |
| ネット掲示板に書き込む | 0.5% | 2.5% | 16.5% | 2.4% | 0.5% | 4.0% | 13.9% | 0.0% |
| その他 | 9.4% | 9.6% | 5.3% | 2.4% | 9.7% | 11.0% | 8.3% | 13.0% |

(5)いじめを受けた人は、だれかに相談しましたか。

| 状況 | 校種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 平成19年度 | |
|---------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 |
| 相談した | 小学校 | 9,643 | 72.1% | 10,433 | 68.9% | 13,547 | 70.0% |
| | 中学校 | 1,815 | 64.8% | 2,353 | 62.1% | 2,970 | 62.2% |
| | 高等学校 | 369 | 55.8% | 553 | 64.6% | 634 | 60.2% |
| | 特別支援 | 27 | 64.3% | 29 | 63.0% | 37 | 62.7% |
| | 合計 | 11,854 | 70.2% | 13,368 | 67.4% | 17,188 | 68.1% |
| 相談していない | 小学校 | 3,736 | 27.9% | 4,699 | 31.1% | 5,807 | 30.0% |
| | 中学校 | 988 | 35.2% | 1,439 | 37.9% | 1,808 | 37.8% |
| | 高等学校 | 292 | 44.2% | 303 | 35.4% | 420 | 39.8% |
| | 特別支援 | 15 | 35.7% | 17 | 37.0% | 22 | 37.3% |
| | 合計 | 5,031 | 29.8% | 6,458 | 32.6% | 8,057 | 31.9% |

平成21年度公立小・中学校いじめアンケートの集計結果

義務教育課

主な調査結果【小・中学校のみの調査結果】

(1)いじめを受けた人は、だれに相談しましたか。(複数回答) (割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | | 平成19年度 | | |
|----------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 |
| 担任の先生 | 52.3% | 56.0% | 52.9% | 45.7% | 49.9% | 46.5% | 44.7% | 47.0% | 45.1% |
| 養護の先生 | 3.4% | 10.9% | 4.6% | 3.4% | 11.3% | 4.9% | 3.6% | 11.2% | 4.9% |
| 校長先生・教頭先生 | 2.5% | 1.4% | 2.3% | 2.1% | 1.4% | 1.9% | 2.3% | 2.5% | 2.3% |
| それ以外の先生 | 3.6% | 10.5% | 4.7% | 3.3% | 7.5% | 4.1% | 3.0% | 7.7% | 3.8% |
| スクールカウンセラー・相談員 | 1.5% | 6.4% | 2.3% | 1.7% | 7.3% | 2.8% | 1.9% | 8.1% | 3.0% |
| 友だち・先輩 | 35.2% | 49.4% | 37.4% | 34.9% | 52.6% | 38.2% | 31.3% | 50.8% | 34.8% |
| 家族 | 61.1% | 56.8% | 60.4% | 61.2% | 52.9% | 59.6% | 61.2% | 50.9% | 59.4% |
| 近所の人 | 3.7% | 1.5% | 3.3% | 3.7% | 1.5% | 3.3% | 4.1% | 1.3% | 3.6% |
| その他 | 2.6% | 2.6% | 2.6% | 2.9% | 2.3% | 2.8% | 2.7% | 2.1% | 2.6% |

(2)相談しない理由は何ですか。(複数回答) (割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | | 平成19年度 | | |
|-----------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 |
| 先生に相談するとよ けいにひどくなる | 33.2% | 31.5% | 32.9% | 29.5% | 26.6% | 28.8% | 29.9% | 28.6% | 29.6% |
| 先生に相談してもわ かってもらえない | 9.8% | 19.3% | 11.8% | 9.1% | 16.3% | 10.8% | 9.1% | 19.1% | 11.5% |
| 自分の弱いところを 見せたくない | 25.7% | 33.2% | 27.3% | 24.9% | 29.1% | 25.9% | 27.1% | 28.1% | 27.3% |
| 親が悲しむ | 28.1% | 21.9% | 26.8% | 26.9% | 21.6% | 25.6% | 27.1% | 22.3% | 26.0% |
| その他 | 22.5% | 35.3% | 25.2% | 22.9% | 32.0% | 25.1% | 23.9% | 33.1% | 26.1% |

(3)いじめを見たり聞いたりしたことがありますか。

| 状況 | 校種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 平成19年度 | |
|-----|-----|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| | | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 | 児童生徒数 | 割合 |
| はい | 小学校 | 26,736 | 26.1% | 29,626 | 28.5% | 34,999 | 33.2% |
| | 中学校 | 13,747 | 26.3% | 18,472 | 35.0% | 22,622 | 41.5% |
| | 合計 | 40,483 | 26.1% | 48,098 | 30.7% | 57,621 | 36.1% |
| いいえ | 小学校 | 75,744 | 73.9% | 74,165 | 71.5% | 70,284 | 66.8% |
| | 中学校 | 38,612 | 73.7% | 34,267 | 65.0% | 31,908 | 58.5% |
| | 合計 | 114,356 | 73.9% | 108,432 | 69.3% | 102,192 | 63.9% |

(4)いじめを見たとき、どうしましたか。(複数回答)

(割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | | 平成19年度 | | |
|-----------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 |
| 注意してやめさせた | 44.6% | 17.7% | 35.4% | 41.3% | 16.3% | 31.7% | 45.1% | 20.4% | 35.4% |
| 黙ってみていた | 22.5% | 43.6% | 29.7% | 25.8% | 44.9% | 33.1% | 27.1% | 48.3% | 35.4% |
| その場を通り過ぎた | 13.5% | 26.7% | 18.0% | 13.7% | 26.3% | 18.5% | 15.8% | 31.3% | 21.9% |
| 先生に相談した | 21.8% | 8.9% | 17.4% | 20.1% | 8.2% | 15.6% | 22.0% | 9.4% | 17.0% |
| 友だちや先輩に相談した | 17.8% | 21.9% | 19.2% | 18.2% | 22.3% | 19.7% | 16.9% | 24.6% | 19.9% |
| 自分の親に話した | 19.9% | 18.8% | 19.5% | 20.9% | 18.3% | 19.9% | 23.1% | 19.8% | 21.8% |
| いじめられている人の親に話した | 3.8% | 1.0% | 2.9% | 3.4% | 0.9% | 2.4% | 4.0% | 1.0% | 2.8% |
| 近所の人に話した | 2.4% | 1.6% | 2.1% | 1.8% | 1.1% | 1.6% | 2.1% | 1.5% | 1.9% |
| いじめられている人の話を聞いた | 30.3% | 23.3% | 28.0% | 30.2% | 23.6% | 27.7% | 31.7% | 24.4% | 28.9% |

(5)いじめをなくすためには、どうしたらいいでしょうか。(複数回答)

(割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|---------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 |
| 学校や学級でルールを作り、みんながきちんと守るようにする。 | 37.1% | 36.7% | 37.0% | 26.5% | 34.8% | 30.9% |
| 学級会や児童会、生徒会でいじめをなくす活動をする。 | 25.4% | 27.7% | 26.2% | 19.6% | 29.1% | 23.9% |
| 相談室や相談箱などを整えたり、先生が相談に乗ってくれたりする。 | 32.1% | 49.4% | 37.9% | 24.1% | 46.3% | 34.5% |
| 先生が悪いことは悪いとはっきり指導する。 | 21.2% | 39.7% | 27.5% | 15.0% | 39.0% | 25.8% |
| 遊びやスポーツ、レクリエーションなどでみんなが交流する。 | 27.9% | 42.4% | 32.8% | 21.4% | 41.7% | 30.8% |
| ボランティア活動などいろいろな体験活動をみんなで一緒にする。 | 13.6% | 16.5% | 14.6% | 9.7% | 17.5% | 12.6% |
| 地域の人がいつでも学校に来て一緒に活動するような学校にする。 | 7.3% | 8.2% | 7.6% | 5.6% | 10.3% | 6.8% |
| 家庭でいじめがいけないことを子どもにちゃんと教える。 | 21.5% | 31.3% | 24.8% | 14.7% | 30.1% | 21.5% |
| その他 | 1.3% | 3.8% | 2.1% | 1.2% | 7.3% | 2.8% |

(6)いじめられたとき、学校、家族、友だちに、どんなことをしてほしいですか。

| | 小学校 | 中学校 |
|-----|--|--|
| 学校 | ○いじめをやめさせて欲しい ○いじめについての学習をして欲しい ○相談にのって欲しい | ○話を聞いて欲しい ○いじめに気付いて欲しい ○厳しく叱って欲しい |
| 家族 | ○真剣に話を聞いて欲しい ○親同士で相談して欲しい ○気付いて欲しい | ○会話をたくさんして欲しい ○学校の様子を聞いて欲しい ○相談にのって欲しい |
| 友だち | ○いじめをやめて欲しい ○周りの人に気付いて欲しい ○相談に乗ってもらいたい | ○相談にのって欲しい ○注意してやめさせて欲しい ○見て見ぬふりをしないで欲しい |

(7)あなたは、自由に使える携帯電話やパソコン(インターネットへの接続ができるもの)を持っていますか。

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|---------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 小中合計 | 小学校 | 中学校 | 小中合計 |
| ア 携帯電話とパソコンの両方持っている | 7.7% | 20.3% | 12.0% | 8.3% | 21.3% | 12.7% |
| イ 携帯電話だけ持っている | 8.8% | 12.3% | 10.0% | 9.5% | 13.8% | 10.9% |
| ウ パソコンだけ持っている | 22.7% | 41.7% | 29.1% | 23.7% | 39.5% | 29.0% |
| エ 両方ない | 60.7% | 25.7% | 48.9% | 58.6% | 25.4% | 47.4% |
| ア+イ (携帯電話持っている割合) | 16.5% | 32.6% | 22.0% | 17.7% | 35.1% | 23.6% |

(8)インターネット上には、学校がつくったものではない学校についてのホームページ(学校非公式サイト)があります。このことについておたずねします。あてはまるものに一つ○を付けてください。(割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|--------------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 小中合計 | 小学校 | 中学校 | 小中合計 |
| ア (学校非公式サイト)書き込みをしたことがある | 0.3% | 1.8% | 0.8% | 0.2% | 2.7% | 1.1% |
| イ 見たことがある | 2.3% | 8.3% | 4.3% | 2.1% | 10.9% | 5.1% |
| ウ 学校非公式サイトがあることを聞いたことがある | 7.5% | 25.4% | 13.6% | 6.8% | 24.4% | 12.7% |
| エ 見たことも聞いたこともない | 89.9% | 64.4% | 81.3% | 90.9% | 62.0% | 81.1% |

(9)あなたは、今の学年になって、メールやインターネット上の掲示板などを使っていじめられる「ネット上のいじめ」を受けたことがありますか。(割合%)

| 校種 | | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|-----|---|--------------|-------|---------|--------------|-------|---------|
| | | あると回答した児童生徒数 | 割合(%) | 実施者数 | あると回答した児童生徒数 | 割合(%) | 実施者数 |
| 小学校 | 男 | 67 | 0.1% | 52,628 | 78 | 0.1% | 53,395 |
| | 女 | 77 | 0.2% | 49,852 | 83 | 0.2% | 50,396 |
| | 計 | 144 | 0.1% | 102,480 | 161 | 0.2% | 103,791 |
| 中学校 | 男 | 95 | 0.4% | 27,030 | 134 | 0.5% | 27,092 |
| | 女 | 225 | 0.9% | 25,329 | 387 | 1.5% | 25,647 |
| | 計 | 320 | 0.6% | 52,359 | 521 | 1.0% | 52,739 |
| 合計 | 男 | 162 | 0.2% | 79,658 | 212 | 0.3% | 80,487 |
| | 女 | 302 | 0.4% | 75,181 | 470 | 0.6% | 76,043 |
| | 計 | 464 | 0.3% | 154,839 | 682 | 0.4% | 156,530 |

(10)どんないじめを受けましたか。(複数回答) (割合%)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|--|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 小中合計 | 小学校 | 中学校 | 小中合計 |
| ア インターネット上の掲示板などに悪口などを書かれた | 41.7% | 63.4% | 56.7% | 42.9% | 66.4% | 60.9% |
| イ 悪口など嫌なことをメールで送信された | 53.5% | 21.3% | 31.3% | 42.2% | 20.7% | 25.8% |
| ウ インターネット上の掲示板・ブログ等に自分の名前や写真、電話番号などを無断でのせられた | 7.6% | 12.8% | 11.2% | 9.3% | 14.6% | 13.3% |
| エ 他人から名前をかたられ、信頼をなくすような書き込みをされたりメールを出されたりした | 27.1% | 17.8% | 20.7% | 16.1% | 16.9% | 16.7% |
| オ その他 | 13.9% | 11.6% | 12.3% | 29.2% | 8.4% | 13.3% |

(11)「ネット上のいじめ」は今も続いていますか。

| | 校 種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | |
|--------|-----|--------------|-------|--------------|-------|
| | | 児童生徒数 (人) | 割合(%) | 児童生徒数 (人) | 割合(%) |
| 続いている | 小学校 | 19 | 13.2% | 28 | 17.4% |
| | 中学校 | 46 | 14.4% | 84 | 16.1% |
| | 合 計 | 65 | 14.0% | 112 | 16.4% |
| 続いていない | 小学校 | 125 | 86.8% | 133 | 82.6% |
| | 中学校 | 274 | 85.6% | 437 | 83.9% |
| | 合 計 | 399 | 86.0% | 570 | 83.6% |

(12)「ネット上のいじめ」を受けたことを誰かに相談しましたか。

| | 校 種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | |
|---------|-----|--------------|-------|--------------|-------|
| | | 児童生徒数 (人) | 割合(%) | 児童生徒数 (人) | 割合(%) |
| 相談した | 小学校 | 83 | 57.6% | 81 | 50.3% |
| | 中学校 | 183 | 57.2% | 317 | 60.8% |
| | 合 計 | 266 | 57.3% | 398 | 58.4% |
| 相談していない | 小学校 | 61 | 42.4% | 80 | 49.7% |
| | 中学校 | 137 | 42.8% | 204 | 39.2% |
| | 合 計 | 198 | 42.7% | 284 | 41.6% |

(13)「ネット上のいじめ」を受けた人は、だれに相談しましたか。当てはまるものは、すべて○をつけてください。(複数回答) (割合)

| | 平成21年度 | | | 平成20年度 | | |
|------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 合計 | 小学校 | 中学校 | 合計 |
| ア 学校の先生 | 19.3% | 27.9% | 25.2% | 21.0% | 28.1% | 26.6% |
| イ 家族 | 56.6% | 33.3% | 40.6% | 69.1% | 40.4% | 46.2% |
| ウ 友だちや先ばい | 33.7% | 79.2% | 65.0% | 39.5% | 80.4% | 72.1% |
| エ 携帯電話会社の 人 | 2.4% | 2.7% | 2.6% | 0.0% | 3.5% | 2.8% |
| オ 掲示板の管理人 など | 6.0% | 6.6% | 6.4% | 9.9% | 6.0% | 6.8% |
| カ 警察や相談所な ど相談を受ける機 関の人 | 6.0% | 4.4% | 4.9% | 6.2% | 2.5% | 3.3% |
| キ その他 | 7.2% | 3.3% | 4.5% | 21.0% | 4.7% | 8.0% |

(14)あなたは、「ネット上のいじめ」を受けているのを見たり聞いたりしたことがありますか。

| | 校 種 | 平成21年度 | | 平成20年度 | |
|----|-----|--------------|-------|--------------|-------|
| | | 児童生徒数 (人) | 割合(%) | 児童生徒数 (人) | 割合(%) |
| ある | 小学校 | 1,083 | 1.1% | 1,414 | 1.4% |
| | 中学校 | 3,096 | 5.9% | 4,817 | 9.1% |
| | 合 計 | 4,179 | 2.7% | 6,231 | 4.0% |
| ない | 小学校 | 101,397 | 98.9% | 102,377 | 98.6% |
| | 中学校 | 49,263 | 94.1% | 47,922 | 90.9% |
| | 合 計 | 150,660 | 97.3% | 150,299 | 96.0% |

問4 あなたは今、学校（先生）にどんなことをしてほしいですか。

| | |
|--------|--|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・もっと生徒とコミュニケーションを取る工夫をして欲しい。 ・生徒の気持ちを理解して指導して欲しい。 ・生徒と真剣に向き合ってほしい。 ・いじめを見つけたら最後まで解決してほしい。 ・その日の気分や生徒で態度を変えないでください。 ・みんなを平等に見て指導してほしい。「えこひいき」をしない。 ・いじめている人をみんなの前で厳しく叱って欲しい。 ・いじめた生徒には厳しい処分をして、二度と同じことをさせない。 ・相談に行きたいので、そんな機会を作ってほしい。 ・表面だけではなく、中身を見抜いてほしい。 ・いじめについての集会や講演を開いてほしい。 ・何もしないでそっとしてほしい。 ・人が嫌がるようなことはやめてほしい。 ・今も充分工夫し、いじめをなくそうとしていると思う。 ・いじめ根絶の取組も甘い。もっと厳しい対策を講じること。 ・いじめについて先生たちはもっと積極的に真剣に考えてほしい。 ・いじめがあっても動かない先生がいるので、いじめはなくなる。 ・休み時間に見回ったりして、嫌がらせのない学校にしてほしい。 ・相談にはのってほしいが、表沙汰にしないでほしい。 ・今は、苦しい時を乗り越え、落ち着いてきたので大丈夫です。 |
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・悪いことをした生徒には注意してほしい。 ・私たちをもっとほめてほしい。 ・自分でいじめをしたら自分から謝るように指導してほしい。 ・障がい者や生徒の気持ちの分かる先生が欲しい。 ・優しくして相談しやすい先生であってほしい。 ・人の嫌がることを言っている人に厳しく指導してほしい。 ・生徒の話をもっと聞いてほしいし、アドバイスをもらいたい。 ・先生がいつもそばに付いていて助けてほしい。 |

問7 いじめが続いている人で、相談した人は、誰にしましたか。（複数回答可）

| 相談した相手 | (131人) (10人) | |
|----------------------|--------------|--------|
| | 高等学校 | 特別支援学校 |
| ア・担任の先生 | 42.7% | 50.0% |
| イ・担任以外の先生 | 18.3% | 20.0% |
| ウ・校長先生や教頭先生 | 1.5% | 0% |
| エ・スクールカウンセラーや教育相談の先生 | 11.5% | 0% |
| オ・友達や先輩 | 63.4% | 50.0% |
| カ・家族 | 35.9% | 30.0% |
| キ・近所の人 | 5.3% | 0% |
| ク・その他 | 0% | 0% |

問8 いじめを受けたとき、相談しない理由は何ですか。(複数回答可)

(120人) (15人)

| 理 由 | 高等学校 | 特別支援学校 |
|-------------------------|-------|--------|
| ア・先生に相談してもこじれる | 41.7% | 12.5% |
| イ・先生に相談しても気持ちを分かってもらえない | 40.0% | 50.0% |
| ウ・相談する相手に弱さを見せたくない | 18.3% | 12.5% |
| エ・親に相談すると心配するから | 30.8% | 25.0% |
| オ・相談したら、仕返しが怖いから | 24.2% | 0% |
| カ・その他 | 0.0% | 0% |

問9 いじめが続いていない人で、誰かに相談しましたか。

| 相談の有無 | 高等学校 | 特別支援学校 |
|-----------|-------|--------|
| ア・相談した | 58.0% | 63.0% |
| イ・相談していない | 42.0% | 37.0% |

問10 いじめが続いていない人で、相談した人は、誰にしましたか。(複数回答可)

(238人) (17人)

| 相談した相手 | 高等学校 | 特別支援学校 |
|----------------------|-------|--------|
| ア・担任の先生 | 45.8% | 41.2% |
| イ・担任以外の先生 | 18.9% | 11.8% |
| ウ・校長先生や教頭先生 | 1.3% | 0% |
| エ・スクールカウンセラーや教育相談の先生 | 9.2% | 0% |
| オ・友達や先輩 | 41.2% | 23.5% |
| カ・家族 | 38.7% | 29.4% |
| キ・近所の人 | 0.8% | 0% |
| ク・その他 | 0% | 0% |

問11 「いじめ根絶」についての学校(先生)の取組は十分と思いますか。

| | 高等学校 | 特別支援学校 |
|-----------|-------|--------|
| ア・十分だと思う | 14.3% | 50.6% |
| イ・少し思う | 28.9% | 29.9% |
| ウ・あまり思わない | 42.2% | 13.8% |
| エ・全然思わない | 14.6% | 5.7% |

公立高等学校・県立特別支援学校いじめアンケート集計結果概要 高校教育課
(携帯電話の使用等について)・特別支援学校については、小5以上

| | | 高校計 | | 特別支援計 | | 県立等計 | |
|-----------------------------|-----------------|--------|----------|-------|----------|--------|----------|
| 在籍者数 | | 36,260 | | 1,297 | | 37,557 | |
| 回答者数 | | 35,601 | (98.18%) | 1,138 | (87.74%) | 36,739 | (97.82%) |
| 問12:携帯電話を所有している | | 31,581 | (88.71%) | 297 | (26.1%) | 31,878 | (86.77%) |
| 問13: モラルや マナー | ア:きちんと守っている | 24,175 | (76.55%) | 220 | (74.07%) | 24,395 | (76.53%) |
| | イ:少し守っている | 6,973 | (22.08%) | 71 | (23.91%) | 7,044 | (22.1%) |
| | ウ:守っていない | 433 | (1.37%) | 6 | (2.02%) | 439 | (1.38%) |
| 問14: 家庭での ルール | ア:ある | 9,160 | (29%) | 170 | (57.24%) | 9,330 | (29.27%) |
| | ウ:ない | 22,421 | (71%) | 127 | (42.76%) | 22,548 | (70.73%) |
| 問15: 使用料の 支払い者 | ア:保護者 | 27,437 | (86.88%) | 280 | (94.28%) | 27,717 | (86.95%) |
| | イ:自分・小遣い | 1,577 | (4.99%) | 6 | (2.02%) | 1,583 | (4.97%) |
| | ウ:自分アルバイト | 897 | (2.84%) | 0 | (0%) | 897 | (2.81%) |
| | エ:自分と保護者 | 1,519 | (4.81%) | 7 | (2.36%) | 1,526 | (4.79%) |
| | オ:その他 | 151 | (0.48%) | 4 | (1.35%) | 155 | (0.49%) |
| 問16: 1日の 携帯電話 使用時間 | ア:30分以下 | 5,832 | (18.47%) | 173 | (58.25%) | 6,005 | (18.84%) |
| | イ:30～60分 | 6,249 | (19.79%) | 43 | (14.48%) | 6,292 | (19.74%) |
| | ウ:60～90分 | 4,946 | (15.66%) | 41 | (13.8%) | 4,987 | (15.64%) |
| | エ:90～120分 | 3,417 | (10.82%) | 7 | (2.36%) | 3,424 | (10.74%) |
| | オ:120～150分 | 2,683 | (8.5%) | 11 | (3.7%) | 2,694 | (8.45%) |
| | カ:150～180分 | 2,113 | (6.69%) | 4 | (1.35%) | 2,117 | (6.64%) |
| | キ:180分以上 | 6,341 | (20.08%) | 18 | (6.06%) | 6,359 | (19.95%) |
| 問17: メールの返 信時間 | ア:気づいたらすぐ | 17,895 | (56.66%) | 190 | (63.97%) | 18,085 | (56.73%) |
| | イ:10分未満 | 6,435 | (20.38%) | 35 | (11.78%) | 6,470 | (20.3%) |
| | ウ:10分以上～60分未満 | 4,625 | (14.64%) | 20 | (6.73%) | 4,645 | (14.57%) |
| | エ:60分以上～120分未満 | 472 | (1.49%) | 4 | (1.35%) | 476 | (1.49%) |
| | オ:120分以上(気にしない) | 2,154 | (6.82%) | 48 | (16.16%) | 2,202 | (6.91%) |
| 問18: 掲示板書き 込み | ア:よくある | 2,171 | (6.87%) | 4 | (1.35%) | 2,175 | (6.82%) |
| | イ:何回か書いたことがある | 3,809 | (12.06%) | 6 | (2.02%) | 3,815 | (11.97%) |
| | ウ:書いたことがない | 25,601 | (81.06%) | 287 | (96.63%) | 25,888 | (81.21%) |
| 問19①:ブログを開設 | | 9,381 | (29.7%) | 15 | (5.05%) | 9,396 | (29.47%) |
| 問19②:プロフを開設 | | 7,315 | (23.16%) | 9 | (3.03%) | 7,324 | (22.98%) |
| 問20:プロフに不適切な書き込みをされた | | 562 | (7.68%) | 2 | (22.22%) | 564 | (7.7%) |